

各部の名前

<上面>

1/4-20UNC
取付ねじ穴
(深さ 5.5 mm)

<側面>

レンズ
スライドカバー
microSDスロット
TELE ボタン
WIDE ボタン

<底面>

1/4-20UNC
取付ねじ穴
(深さ 5.5 mm)

<後面>

ネットワーク端子 (RJ45)
ACT ランプ
ワイヤー取付穴
INITIAL SET ボタン (初期化ボタン)
LINK ランプ

■ランプ

メモ

- ランプの点灯/点滅はソフトウェアの設定で常時消灯にすることができます (初期状態は点灯/点滅)。設定については「取扱説明書 操作・設定編」をお読みください。

LINKランプ	ネットワーク機器と通信可能になったとき	橙点灯
ACTランプ	カメラがデータ受信時	緑点滅 (アクセス中)

■ボタン

- INITIAL SETボタン (初期化ボタン)
本機を初期化する場合は、以下の手順で実施してください。正常に起動しない場合は、もう一度やり直してください。

電源を切る

➡

ボタンを押しながら電源を入れる*

➡

15秒 ボタンを必ず離す

➡

約2分 本機が起動して、ネットワーク設定データを含む設定が初期化されます

※初期化中は電源を切らないでください。正しく初期化されない場合や故障の原因になる場合があります。

- TELEボタン
ボタンを押すと、ズーム (倍率) を「望遠」方向に調整します。
- WIDEボタン
ボタンを押すと、ズーム (倍率) を「広角」方向に調整します。

Step1 準備をする

[1] 落下防止ワイヤー (付属品) を取り付けます。

①落下防止ワイヤーの輪の部分折り曲げます。

②落下防止ワイヤーの輪の部分ワイヤー取付穴に通します。

③輪の部分に落下防止ワイヤーの反対側を通します。

[2] 必要な場合は「microSDメモリーカードの取り付け・取り外し」を参照してmicroSDメモリーカードを挿入する。

Step2 設置面を加工する (取付方法に合わせて加工する)

- カメラを取り付け後に2 m 80 cm 以上になるように取り付けの高さを決めてください。

QCL102

[1] カメラ取付台 (WV-QCL102) 付属の設置用型紙を使って設置面に穴をあける。(ねじ穴 4か所)

<カメラ取付側>

FRONT

83.5 mm (広い)

66.7 mm (狭い)

φ30 mm*

※必要ならば配線用穴を中心に開けてください。

[2] カメラ取付台 (WV-QCL102) を設置面に取り付ける。

取付ねじ (4本) (M6 : 現地調達)
最低引抜強度 : 562 N (57 kgf) (1本あたり)

<天井裏より配線する場合>

Step3 固定する (取付方法に合わせて固定する)

QCL102

[1] 六角レンチ (対辺3 mm) で六角穴を回し、可動部の固定を緩める。

LOCK 60° OPEN 60° LOCK

[2] 本機をWV-QCL102の雲台部分に取り付ける。

重要

- 必ず雲台を回して固定してください。カメラ本体を回すと雲台に大きな負担がかかり、破損のおそれがあります。

Step4 ケーブルを接続する

重要

- 本機に電力を供給できるデバイスは、PoEハブまたはPoE給電装置です。
- ケーブルを接続する前にシステムの電源を切断しておいてください。

100 m 未満 Ethernet ケーブル (カテゴリ 5e 以上、ストレート、4 対 (8 芯))

Step5 調整する

[1] カメラの電源を入れる。

[2] 「IP簡単設定ソフトウェア」をダウンロードして起動し、ネットワークに接続する。

[3] カメラの向きを調整する。

- ① ネットワーク上のPC画面を見ながら、向きを調整します。
- ② 向きを調整したあと、六角レンチ (対辺3 mm) で六角穴を回し、可動部の固定を締める。
推奨締付トルク : 1.97 N · m (20 kgf · cm) (最大2.95 N · m (30 kgf · cm))

QCL102

360° 90° LOCK 60° OPEN 60° LOCK

重要

- カメラの向き調整は、必ず可動部の固定を緩めてから行ってください。可動部の固定を締めたまま調整を行うとWV-QCL102に無理な負荷がかかり、破損の原因になります。

[4] カメラのズーム倍率を調整する。

- ① スライドカバーの凸部に指をひっかけ、スライドカバーを開きます。
- ② 画面を見ながら、TELEボタンとWIDEボタンで画角を調整します。
- ③ 画角を調整したあと、スライドカバーを閉じます。

スライドカバーの凸部 WIDE ボタン TELE ボタン

メモ

- TELEボタン、WIDEボタンを離してから約3秒後に、自動でオートフォーカスが実行されます。オートフォーカス実行中はカメラに触れないでください。
- 解像度を640×360より上に設定している場合は、ズームの倍率によって画質が劣化することがあります。

[5] 落下防止ワイヤーを設置面に固定する。

QCL102

ワイヤー金具を、固定用ねじでカメラ取付台に締めます。

最低引抜強度 562 N (57 kgf) (1本あたり)

ワイヤー金具
平ワッシャー (付属品)
スプリングワッシャー (付属品)
固定用ねじ (M6:現地調達)

microSDメモリーカードの取り付け・取り外し

■microSDメモリーカードを取り付ける

- ① スライドカバーの凸部に指をひっかけてスライドカバーを開きます。
- ② microSDメモリーカードをmicroSDスロットの奥まで入るように押し込み、カチッと音がすることを確認します。

スライドカバーの凸部
microSDのシンボル
microSD スロット
microSDメモリーカードの後端

メモ

- microSDスロットの表面 (microSDのシンボルと同じ面) より飛び出していないことを確認してください。

③ スライドカバーを閉じます。

■microSDメモリーカードを取り外す場合

取り外す場合は、取り付けと逆の手順で取り外してください。

- ① スライドカバーの凸部に指をひっかけてスライドカバーを開きます。
- ② microSDメモリーカードを音がするまで押し、飛び出さないように指で押さえながら、microSDスロットから取り外します。
- ③ スライドカバーを閉じます。

重要

- microSDメモリーカードを取り外すときは、必ず設定メニューの[SDメモリーカード]タブで「SDメモリーカード」を「使用しない」に設定してから取り外してください。取り外したあとに「SDメモリーカード」を「使用する」に戻してください。設定メニューについては、「取扱説明書 操作・設定編」をお読みください。

メモ

- i-PRO株式会社製 microSDメモリーカードの使用を推奨します。
- 本機でmicroSDメモリーカードをフォーマットしてから使用してください。フォーマットの際は「取扱説明書 操作・設定編」をお読みください。